

# 一般会計補正予算

- 予防接種事業費
- 施設整備費（児童クラブ）
- 施設管理費（美和文化会館）
- 企業誘致事業調査委託費

4880万9千円  
1831万円  
1225万6千円  
200万円 など

平成26年度一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれ12億8872万3千円を追加し、総額を268億3829万6千円とするもので、賛成多数により原案のとおり可決されました。

## 主な質疑

### 緊急農地防災事業費

問 事業の内容は。

産業振興課長 木田排水機場から西へ延びる幹線排水路の改修工事の上流部にあたる未改修区間について、県補助事業の採択に係る事業計画の調査で、その対象延長は250㍍を計画している。

### 企業誘致事業調査委託費

問 調査の内容は。

建設産業部長 方領地区内の遺跡などの状況を確認するため、調査範囲の中から選んだ場所を試掘する。

### 避難所キーボックス

問 学校のどの施設につけるのか。

教育部長 美和小学校と

美和中学校は体育館の玄関前に、他の小中学校は校門の道路に面する側の見やすい場所にそれぞれ1基ずつ設置する。

問 地域への説明はどうか。

教育部長 学校単位で地域の区長、自主防災会、PTAや地域の方々を対象として説明を行い、そのほかにも区長会や防災訓練などで必要に応じて説明を行っていきたい。

### ふるさと寄附金

問 今後の方針は。

総務部長 市内にはまだ数多くの地場産品があるので、今回のお米が好評であれば、市のPRとあわせて進めていきたい。

### 美和文化会館土地購入費

問 購入後、駐車場の借地面積は。

生涯学習課長 1122平方メートルとなる。



美和文化会館

（8ページにつづく）

## 討論(要旨)

### 【反対討論】

**加藤哲生** 児童クラブの整備など賛成できる内容もある。

しかし、企業誘致事業調査委託費については、15ヘクタールもの広い土地面積を、この社会状況のもとで、なぜ予算に組んでまで行わなければならないのか、方領遺跡はどうなるのか、企業がどこから来るのかなどが明らかにされなかった。

また、ゲリラ豪雨などの異常気象で、この広い農地の水はどこへ流れていくのか、貯水対策も疑問視する。

また、補正予算の採決は定例会最終日の10月1日であるにもかかわらず、9月の市広報に水ぼうそう予防接種が10月から始

まると記載されている。議会軽視ではないか。これらについて納得いかない状況であるので反対する。

### 【賛成討論】

**花木敏行** 健康づくりを支えるため、予防接種事業では4800万円の増額補正を組んでいる。これは水ぼうそうワクチン接種と聞いており、こういった感染のおそれがある疾病の発生、感染予防対策は、医療費抑制につながる事ができる。

また、埋蔵文化財保護の観点から企業誘致予定地区の調査の予算を組むことは、歴史、文化的な資源が豊富に現存する中で保全整備を行っていく上では大切なことである。さらに小中学校に緊急時に鍵の解錠が行える装置の設置予算を組んでいる。これは、災害が発生した場合、いち早く避難

した人の受け入れのため避難所が開いているのは安心感を与えてくれる、保健サービスの提供、文化財の保全整備、安心安全が確保されたまちづくりなど、本補正予算は必要と考え賛成する。

**採決結果**  
賛成多数により、原案のとおり可決。



## 市民病院建設調査特別委員会

- 視察日 平成26年10月21日(火)
- 視察先 新あま市民病院建設現場

新あま市民病院建設現場隣の甚目寺総合福祉会館において特別委員会を開催しました。

当局より、病院新築工事の免震装置について説明を受けました。



その後、建設現場を視察し、設置された免震装置の前で工事担当者より説明を受けました。

新病院が採用した免震装置は5種類あり、72本の柱に72基と建物の四隅に8基の合計80基が設置されました。

また、鉄筋の配置を重点とした特定工程の中間検査が10月9日に実施され、合格した旨の報告がありました。

## 視察報告